

<<TOPIC>>

アメリカの大学では、留学生を「インターナショナル・スチューデント」と呼んでいます。今回は、そんなインターナショナル・スチューデントをテーマにした記事を3本お届けします。

コンテンツ

- ◆紹介記事◆ 1
 - 1) アメリカでもっとも多くの留学生を受け入れている大学は? 1
 - ・記事1) deepL 日本語翻訳 1
 - ・記事1) オリジナル本文(英語) 2
 - 2) アメリカのオンライン大学・プログラムを検討する際に大切なこと 4
 - ・記事2) deepL 日本語翻訳 4
 - ・記事2) オリジナル本文(英語) 7
 - 3) 冬休みをキャンパス(寮)で過ごす留学生へのサポートとは..... 10
 - ・記事3) deepL 日本語翻訳 10
 - ・記事3) オリジナル本文(英語) 11
- ◆もっと知りたい場合◆ 12

◆紹介記事◆

1) アメリカでもっとも多くの留学生を受け入れている大学は？

100万人ほどのインターナショナル・スチューデントがいるアメリカですが、最も多くの学生を受け入れている大学TOP15を紹介しています。

<https://erudera.com/news/15-us-universities-hosting-most-international-students-in-202122-academic-year/>

・記事1) deepL 日本語翻訳

TITLE： 2021/22年度に留学生を最も多く受け入れている米国の15大学

Erudera / 2023年1月25日

2021/22学年度、200カ国以上からやってくる100万人近くの学生が米国の高等教育機関で学んでおり、COVID-19のパンデミックにより留学生が減少した前年度と比較して4%増加した。

国際教育研究所(IIE)と国務省教育文化局が発表した「国際教育交流に関するオープンドア・レポート」で、過去1年間に合計94万8519人の留学生が米国の大学に入学したことが明らかになった。Erudera.comの報道によると、この報告書は、米国の高等教育機関や大学への入学を希望する外国人留学生を対象にしたもの。

それによると、2021/22年度に最も多くの留学

生を受け入れた米国の高等教育機関 15 校は以下の通り：

1. ニューヨーク大学 - 21,081 人の外国人留学生
2. ノースイースタン大学 (ボストン) - 17,836 人
3. コロンビア大学 - 16,956
4. 南カリフォルニア大学 - 15,729 人
5. アリゾナ州立大学 - キャンパス・イマージョン - 15,293
6. イリノイ大学 アーバナ・シャンペーン校 - 12,833 人
7. ボストン大学 - 11,798
8. カリフォルニア大学サンディエゴ校 - 11,279 人
9. パデュー大学 (ウエスト・ラファイエット) - 11,198 人
10. カリフォルニア大学ロサンゼルス校 - 10,990 人
11. カリフォルニア大学バークレー校 - 10,664 人
12. ミシガン大学アナーバー校 - 9,349 人
13. ペンシルベニア州立大学 ユニバーシティ・パーク校 - 9,313 人
14. ワシントン大学シアトル校 - 8,682 人
15. カーネギーメロン大学ピッツバーグ - 8,196

その他、ジョージア工科大学、ジョン・ホプキンス大学、カリフォルニア大学アーバイン校、

・記事 1) オリジナル本文 (英語)

TITLE : 15 US Universities Hosting Most International Students in 2021/22 Academic Year
Erudera / January 25, 2023

Nearly one million students coming from more than 200 countries studied at higher education institutions in the United States in 2021/22 academic year, an increase of four percent compared to a year earlier when the United States suffered a loss of international students due to the COVID-19 pandemic.

テキサス大学ダラス校、ウィスコンシン大学マディソン校など、数千人の留学生を受け入れている大学があります。

中国とインドは依然として米国における留学生の受け入れ先としてトップですが、昨年は中国からの留学生が全米で約 9%減少したのに対し、インドからの留学生は 19%増加しました。2021/22 年度に米国の高等教育機関に通う中国人留学生は合計 290,086 人で、留学生全体の 30.6%を占めます。

一方、インドの学生は昨年、米国のさまざまな州に分散しており、米国の大学の留学生全体の 21.0%をインド人が占めたことになる。

韓国は中国、インドに次いで米国への留学生派遣国第 3 位で、絶対数で 40,755 人を米国に送り、2020/21 年度と比較して 3.2%の微増となった。60%近い大幅な増加が見られたのはドイツからの留学生で、2020/21 年度の 5,364 人から 2021/22 年度には 8,550 人へと増加した。

2020/21 年度には、914,095 人が米国に留学し、留学生の入学者数が 1,075,496 人となった 2019/20 年度と比較して 15%減少した。

www.DeepL.com/Translator (無料版) で翻訳しました。

A total of 948,519 international students were enrolled at a US college or university over the past year, the “Open Doors Report on International Educational Exchange” published by the Institute of International Education (IIE) and the Department of State’s Bureau of Educational and Cultural Affairs, has revealed Erudera.com reports.

According to the report, 15 US higher education institutions with the most international students in 2021/22 were:

1. New York University – 21,081 international students
2. Northeastern University – Boston – 17,836
3. Columbia University – 16,956
4. University of Southern California – 15,729
5. Arizona State University – Campus Immersion – 15,293
6. University of Illinois - Urbana-Champaign – 12,833
7. Boston University – 11,798
8. University of California - San Diego – 11,279
9. Purdue University – West Lafayette – 11,198
10. University of California - Los Angeles – 10,990
11. University of California – Berkeley – CA 10,664
12. University of Michigan – Ann Arbor – 9,349
13. Pennsylvania State University - University Park – 9,313
14. University of Washington Seattle – 8,682
15. Carnegie Mellon University Pittsburgh – 8,196

Other institutions hosting thousands of international students include Georgia Institute of Technology, John Hopkins University, University of California – Irvine, University of Texas – Dallas, and University of Wisconsin – Madison.

China and India remain the top sources of international students in the US, but last year there was a nearly nine

percent decline in Chinese students nationwide, whereas the number of students from India increased by 19 percent. A total of 290,086 Chinese students attended US higher education institutions in the 2021/22 school year representing 30.6 percent of the total international student body.

On the other hand, 199,182 Indian students were spread in different US states last year, meaning Indians accounted for 21.0 percent of all international students at US colleges and universities,

South Korea ranks the third biggest source country of international students in the US, next to China and India, sending in absolute numbers 40,755 students to the United States, a slight increase of 3.2 percent compared to 2020/21. A large increase of almost 60 percent was seen in students from Germany, up from 5,364 students in 2020/21 to 8,550 in 2021/22.

In the 2020/21 academic year, 914,095 people studied in the United States, a 15 percent decrease compared to 2019/20, when international college enrollment totaled 1,075,496 students.

2) アメリカのオンライン大学・プログラムを検討する際に大切なこと

この記事では、留学生がアメリカのオンライン大学やオンライン・プログラムへの入学を検討する際にチェックしたり確認すべきことをまとめています。オンラインによる教育機会提供が、留学生にとっても広がりを見せているからこそこの記事かもしれません。

<https://www.usnews.com/higher-education/online-education/articles/us-online-universities>

・記事2) deepL 日本語翻訳

タイトル：米国のオンライン大学について留学生が知っておくべきこと

U.S. News / 2023年1月25日

オンライン大学は誰にでも適しているわけではありませんが、柔軟性や利便性など、この道を選ぶことには利点があります。

多くの留学希望者にとって、米国を拠点とするオンライン大学への入学を決めることは、学部や大学院の学位取得に向けた道のりの最初のステップとなります。しかし、自分に合った大学を見つけることが重要です。

選択肢が多すぎて、圧倒されてしまうこともあります。フロリダ大学オンライン校のシニア・アシスタント・プロボスト、エヴァンジェリン・カミングス氏は、次のように語っています。「これらの大学には実績、評判、プログラムがあり、あなたが調べ、詳しく知り、疑問を解決することができます。」

オンライン大学を検討している留学生は、よく調べて、次のことを考慮するようにしましょう。

- ✓ 評判。
- ✓ 認定。
- ✓ 費用。
- ✓ 自国でのオンライン学位取得の受け入れ態勢。

- ✓ 就職先。
- ✓ 学生サービスやサポート。

評判

オンライン教育機関の評判は、考慮すべき重要な要素であると専門家は述べています。

カミングス氏によると、すでに確固たる評判と遺産を持つ一流校は、オンライン教育の延長や経路も、熟慮の上開発しており、優れたオンラインプログラムを保証していることがよくあります。

また、米国大学協会やU.S. Newsが毎年発表しているトップカレッジランキングなど、海外からの入学希望者が利用できるオンラインプログラムがあるかどうか調べる必要があります、と、カミングス氏は述べています。

サウスカロライナ州のチャールストン・サザン大学のグローバル教育センターのディレクターであるステファニー・ルバン氏は、ランキングを見ることは重要ですが、在校生のフィードバックなど他の要素も総合的に見る必要があると指摘しています。

「在校生に体験談を聞いてみてください。教員はタイムリーに質問に答えてくれるのか、授業は魅力的か、オンラインの学生は図書館や学生支援センターなど、キャンパス通いする学生と

同じようなサポートが受けられるのかなど、を聞いてみてください。」とルバン氏は言います。

コロラド州立大学グローバル校のパメラ・トニー学長は、オンラインスクールの評判とともに、「その大学の卒業生の成功、オンラインコースを教えるための教員の経験と訓練、オンラインプログラムの提供における大学の経験と歴史を考慮する」よう学生にアドバイスしています。

認定

これは、学校と学位プログラムが公認の機関によって審査され、米国の厳格な教育基準を満たしていることを意味します。

認定情報は、米国教育省の「Database of Accredited Postsecondary Institutions and Programs」でも確認することができます。

インディアナ州にあるパデュー大学のオンライン教育機関、パデュー・オンラインの元副学長、ジェリー・マッカートニー氏は、「私たちはオンラインの学生にも、米国のメインキャンパスでプログラムを修了した場合と同じ世界レベルの教育を受けてほしいと思っています」と語っています。

認定が重要である理由は他にもあります。たとえば、他の大学への単位移行に影響する可能性がある、と、ルバン氏は言います。

さらに、雇用主が応募者に認定校や認定プログラムでの学位取得を求める場合もあり、認定が企業の授業料払い戻しの要因になることもあれば、マッカートニー氏は述べています。

費用

オンライン大学のプログラムは、キャンパスに通う場合と比較して、どの程度の費用がかかるのか、検討する必要があります。

ほとんどの学校は、オンライン授業料を含む授業料をウェブサイトの財政援助または入学案内のページに掲載しています。授業料は学校に

よって異なり、同じ学校内でも異なることがあるので、興味のあるプログラムの情報を確認してください。

留学生は、州や連邦政府の学資援助はほとんど受けられませんが、オンラインスクールの中には、授業料の割引を提供しているところもあります。例えば、パデュー・グローバル大学のウェブサイトによると、対象となる留学生には、授業料が25%減免されます。同校のすべての学士課程プログラムでは、書籍と教材は授業料に含まれています。

また、留学生には奨学金制度が適用される場合もあります。専門家によると、留学生は学校の学資援助部門に問い合わせたり、InternationalStudent.comなどの奨学金検索ツールを使って機会を探すとよいそうです。

また、必要であれば相談することも重要です。Charleston Southernの学務担当副社長兼成人・専門職学部の学部長であるマーク・エンブラー氏は、申請者はメール、電話、テキストで入学および学資援助カウンセラーにアクセスし、費用に関するナビゲーションを受けることができると述べています。

自国でのオンライン学位取得の受け入れ状況

留学生は、自国の政府がオンライン学位を受け入れ、特定のプログラムを有効だと考えているかどうかを調べておく必要があると、専門家は言います。

「オンライン教育は世界的に受け入れられ、人気が高まっていますが、すべての国がオンライン学位を受け入れているわけではありません。」とルバン氏は指摘します。「さらに、各国が世界的に学生の獲得競争を繰り広げているため、自国のオンラインプログラムを優先して高等教育を保護する政策をとっている国もあります。」

自国政府の助成金や奨学金を受けている留学生は、オンラインでの授業が許可されているかどうかを確認する必要があると、カミングス氏

は言います。米国から助成金や奨学金を受けている留学生には、そのような制限はないだろう、と彼女は付け加えています。

さらに、多くの国が学位認定に独自の基準を設けているため、学生は居住国が自分のオンライン学位を認めてくれるかどうかを確認する必要がありますと、ルバンは述べています。

「米国の大学向けに作られたプログラムは、米国の基準に基づいており、その基準は他の国では適用されない可能性があることを、留学生は理解しておく必要があります」と、ベリー氏は言います。

例えば、米国の医療情報管理プログラムは、医療記録、医療請求、医療コーディングの管理に関する米国の基準に基づいている、と彼女は言います。「他の国では、まったく異なるシステムやプロセスを使用している可能性があり、そのような学位プログラムの情報は、他の国では適用されないかもしれません。」

就職

オンライン大学の学位プログラムへの参加を検討する場合、就職も重要な要素になります。

「卒業後の就職の可能性を見る方法の1つは、在学中に学校が実施しているプログラムを見ることです」と、ルヴァン氏は言います。「その学校はインターンシップを優先しているか？インターンシップは単位認定されるのか？キャリアセンターは、オンラインの学生だけでなく、キャンパスに通う学生も利用できるのか？」

カミングス氏は、入学を決める前に、卒業後の学生の就職率などの就職に関する質問を、興味のある学校に直接することを勧めています。

「プログラムの卒業生の成功は、プログラムによって明らかにされ、広く共有されるべきです。トッププログラムのウェブサイトやソーシャルプレゼンスで紹介されている卒業生の話や学生の話を見つけることができます。」とカミ

ングス氏は言います。

また、大学の卒業生の活躍ぶりを調べたり、LinkedInなどのツールを使って、興味のある分野のプログラムの卒業生がどのような仕事に就いているかを確認することも勧めています。

学生サービスとサポート

カウンセリング、チューター、キャリアリソース、技術サポートなど、オンラインスクールの学生に対するサポートの充実度についても調べておくことが重要です。

アリゾナ州立大学やペンシルバニア州立大学ワールドキャンパスのような多くのオンラインスクールでは、留学生向けのウェブページがあり、サポートサービスへのリンクが掲載されています。

「私はいつも、オンラインの学生にも従来のキャンパス内の学生と同じサポートサービスを利用できることを伝えていきます。」と、エンブラー氏は言います。「ライティングセンター、チュータリングセンター、キャリアセンター、図書館などです。」

学生サポートは、成功を左右する要素になり得るとマッカートニー氏は言います。「もし、あなたがオンライン・プログラムを探しているなら、この分野をよく調べ、検討すべきです。」

パデュー大学では、ウェブポータル、電子メール、コールセンター、専門アドバイザーとのチャット機能を通じて、オンライン学生が技術的・学問的サポートに簡単にアクセスできるよう心がけているとのこと。

また、他の留学生やオンライン学生と交流することで、サポートを受けることもできます。カミングス氏によると、UF オンラインでは、大学の最新ニュースを受け取ったり、場所や専攻、特定のクラスや興味のある分野に基づいた学生グループに参加できる、バーチャルな学生ミーティングプレイスを提供しているとのこと。

す。また、新しいグループを立ち上げることも可能です。

「2023年以降に入学する学生は、両方のメリットを享受することができます」とカニング氏は言います。「適切なオンライン・プログラムを利用すれば、単なる学生としてだけでなく、大学

・記事2) オリジナル本文 (英語)

TITLE: What International Students Should Know About Online U.S. Universities
U.S. News / January 25, 2023

While an online university may not be for everyone, there are benefits to choosing this path, such as flexibility and convenience.

For many prospective international students, deciding to attend a U.S.-based online university is the first step in the path toward completing an undergraduate or graduate degree. But finding the right fit is important.

“There are so many options, sometimes it can feel overwhelming. But the good news is that many large, established universities now have online programs,” says Evangeline Cummings, senior assistant provost at the University of Florida Online. “These universities have track records, reputations and programs that you can research, learn more about and engage with your questions.”

International students considering an online university should do their research and make sure to consider the following:

Reputation.

Accreditation.

Cost.

Acceptance of an online degree at home.

Job placement.

Student services and support.

Reputation

An online institution's reputation is an important factor to consider, experts say.

Often, top schools that already have a solid reputation and legacy have also developed thoughtful and deliberate online extensions and pathways, ensuring a great online program, Cummings says.

Students can start by familiarizing themselves with the top universities, she says, and exploring their programs and whether online pathways are available

コミュニティの一員として参加することができ、それに伴うあらゆるメリットを享受することができます」。

www.DeepL.com/Translator (無料版) で翻訳しました。

for international applicants, such as through the Association of American Universities or the U.S. News annual top colleges rankings.

Stephanie LeVan, director of the Center for Global Education at Charleston Southern University in South Carolina, notes that while looking at rankings is important, students should also look holistically at other factors, including student feedback.

“Ask students about their experience,” LeVan says. “Do the faculty members respond to questions in a timely manner, are the lessons engaging, do online students receive other support through the library, student success center, etc. as on-ground students?”

Pamela Toney, president of Colorado State University—Global, says along with an online school's reputation, she advises students to “consider the success of the institution's alumni, the experience and training of its faculty members to teach online courses, and the university's experience and history in delivering online programs.”

Accreditation

Prospective international students should check school websites to ensure an online college is accredited, which means that a school and degree program have been examined by a recognized authority and meet rigorous U.S. educational standards.

Accreditation information can also be found on the U.S. Department of Education's Database of Accredited Postsecondary Institutions and Programs.

“We want our online students to have the same world-class education they would get had they completed a program on our main campus in the U.S.,” says Gerry McCartney, retired executive vice president for Purdue Online, the online education initiative of Purdue University in Indiana.

Accreditation is important for other reasons. For example, LeVan says it may affect the ability to

transfer credits to other colleges.

Additionally, McCartney says, employers may require applicants to have received a degree from an accredited school or program, and accreditation can be a factor in corporate tuition reimbursement.

Cost

The price tag of an online university program should be considered, including how the cost compares to attending a brick-and-mortar school.

Most schools provide their tuition costs, including online tuition, on the financial aid or admissions page of their websites. Tuition and fees vary from program to program, sometimes even within the same institution, so review the information for the specific program you're interested in, experts say.

While international students are not eligible for most state or federal financial aid, some online schools may provide tuition discounts. For example, Purdue Global offers a 25% tuition reduction for eligible international students, according to the school's website. Books and course materials are included in the price of tuition for all of the school's undergraduate degree programs.

International students may also be eligible for some scholarships. Experts advise international students to contact a school's financial aid office and use scholarship search tools like InternationalStudent.com to find opportunities.

Applicants should also seek out help if needed. Marc Emblar, associate vice president of academic affairs and dean of the College of Adult and Professional Studies at Charleston Southern, says applicants have access to enrollment and financial aid counselors via email, phone or text to help navigate the costs.

Acceptance of an Online Degree at Home

International students should also research whether their home-country government accepts online degrees and considers a specific program valid, experts say.

"Although online education is increasing in both acceptance and popularity globally, not all countries accept online degrees," LeVan notes. "Additionally, because countries are now competing for students globally, some countries have more protective policies to prioritize their own national online programs in higher education."

International students who have received home-country government funding or scholarships should check to make sure that online coursework is allowed, Cummings says. International students receiving grants or scholarships from the U.S. would likely not have such restrictions, she adds.

In addition, many countries have their own criteria for degree recognition, LeVan says, so students should ensure their country of residence will recognize their online degree.

"International students should understand that programs built for U.S. universities are based on U.S. standards, and those standards may not apply in other countries," Berry says.

For example, health information management programs in the U.S. are based on U.S. standards for the management of medical records, medical billing and medical coding, she says. "Other countries may use very different systems and processes, so the information in that type of degree program might not apply in another country."

Job Placement

Employment is another important factor when considering attending a degree program at an online university.

"One of the ways to look at the likelihood of job success after graduation is to look at the programs that a school implements while you are still a student," LeVan says. "Does the institution prioritize internships? Are internships eligible for credit? Is the career center available for online students as well as on-ground students?"

Cummings advises directly asking job-placement questions, including data on student employment rates after graduation, to schools of interest before deciding whether to apply.

"The success of the graduates of a program should be evident and shared widely by the program, and you can find alumni stories and student stories featured on a top program's website and social presence," Cummings says.

She also recommends researching the reach of a university's alumni and using tools like LinkedIn to see how a program's graduates in your field of interest have fared jobwise.

Student Services and Support

It's also important to research an online school's level of support for online students, such as counseling, tutoring, career resources and tech support.

Many online schools, like Arizona State University and Pennsylvania State University—World Campus, have webpages devoted to international students with links to their support services.

"I always let online students know they have access to all the (same) support services as a traditional on-campus student," says Emblar. "That includes the writing center, tutoring center, career center, library,

etc."

Student support can be a make-or-break factor in success, McCartney says. "If you're shopping for an online program, this is an area you should explore and consider closely."

He says Purdue tries to make technical and academic support easy for online students to access through the school's web portal, email, call center and chat feature with expert enrollment advisers.

Support can also come from connecting with other international and online students. Cummings says UF

Online offers a virtual student meeting place where students can receive the latest university news and join groups of students based on location, major or specific classes and interest area. She says students can also start a new group.

"Students in 2023 and beyond can now get the best of both worlds," says Cummings. "With the right online program, you can plug in as not just a student but as a member of that university community and all the benefits that come with that."

3) 冬休みをキャンパス（寮）で過ごす留学生へのサポートとは

長期休みには実家や地元に戻る学生が多い中、自国に戻らずアメリカに留まる留学生のために、多くの大学がキャンパス（寮）を閉めずにいたようです。どのような学生がどのような理由でキャンパスにとどまったのか、大学が提供していたサービスは何か、ブラウン大学の事例を紹介します。

<https://www.browndailyherald.com/article/2023/01/international-students-discuss-winter-break-on-campus>

・記事3) deepL 日本語翻訳

タイトル： 留学生がキャンパスで冬休みを語る

The Brown Daily Herald / 2023年1月25日

5週間の長い冬休みの間、Mehmet Topal '26はウィンターセッションのコース、ENGL 0511C: "Fantastic Places, Unhuman Humans"を履修し、同時にネルソンフィットネスセンターでシフト勤務をしていました。トルコからの留学生であるTopalは、休暇中キャンパスに残っている数少ない学生の一人である。

「ここに長く滞在することはわかっていたので、忙しくしていようと思いました。」

大学側は、冬休みの間キャンパスに滞在する留学生に、滞在経験を豊かにするためのリソースを提供したが、The Heraldが話を聞いた学生は、休み中の楽しい活動や自由時間の過ごし方を見つけるのは難しいと感じていた。

上海からの留学生であるYizhong Hu '24は、米国再入国のためのCOVID-19規制のために自国に戻ることができませんでした。2022年12月30日から、疾病管理予防センター（CDC）は中国から米国に旅行するすべての乗客に、COVID-19検査陰性証明または「回復証明」の提出を命じたと、CDCのウェブサイトは伝えています。

「両親は、私が(COVID-19の)陽性と判定され、授業が始まる時期に米国に戻れないかもしれないと心配していました」とHuは述べました。彼は2021年の夏以来、中国に帰っていません。

冬休みが始まると、大学の一部のサービスやオフィスは業務を一時停止しましたが、ダイニングサービス、メールサービス、施設リクエストなど、学生が利用できるサービスはオープンし続けました。

ヴェルニー・ウーリー食堂(V-Dub)は、冬休み中、キャンパス内で唯一営業している食堂でした。TopalとHuは、V-Dubで食べられる食べ物の選択肢の少なさに迫りに欠けたと話しています。「私は(大学の食堂の)外ではまったく食事をしないので、毎日同じものを食べていました」とTopalは言います。一方、Huは、「可能な限り外食するようにした」という。

休みの間キャンパスに滞在することが認められた学生には、「12月22日にスタッフからメールが届き、利用できる活動やリソースについて知らされました」と、レジデンシャル・ライフの上級生ハウス担当ディレクターScott Helfrich氏はヘラルド紙に電子メールで書いている。各学生には、「ショーケース・シネマの無料映画チケットと、男子ホッケーの試合の入場券と売店券」が渡されました、とHelfrich氏は付け加えました。

Helfrich氏によると、学生には、オンコールで対応してくれる管理者などのリソースがいつでも利用できることも周知されたとのことでした。

留学生プログラム・マネージャーの Kelsey Trimm氏は、ヘラルド紙へのメールで、「留学生が質問したり、コミュニティの知恵に助言を求めたりできるような場所を作る」ことを目的とした2つの「パワーアワー」セッションに参加する機会も与えられたと書いています。Trimm氏によると、パワーアワーのセッションで話し合われたトピックの中には、インターンシップの機会やキャリアに関する情報源も含まれていたとのことでした。

また、1月上旬に留学生向けグローバル・ブラウン・センター (GBC) のオフィスが再開される

・記事3) オリジナル本文 (英語)

TITLE: International students discuss winter break on campus

The Brown Daily Herald / Jan. 25, 2023

Over the five-week long winter break, Mehmet Topal '26 enrolled in a winter session course, ENGL 0511C: "Fantastic Places, Unhuman Humans," while also working shifts at the Nelson Fitness Center. As an international student from Turkey, Topal was one of the few students left on campus over break.

"I knew I would stay here for a long time, and I tried to keep myself busy," Topal said.

Though the University offered international students who stayed on campus during winter break resources to enrich their residential experience, students who spoke to The Herald found it difficult to find enjoyable activities and ways to spend their free time over break.

As an international student from Shanghai, Yizhong Hu '24 was unable to return to his permanent residence due to COVID-19 restrictions for re-entering the U.S. Starting Dec. 30 2022, The Centers for Disease Control and Prevention ordered all passengers traveling from China to the U.S. to

と、ページ・ロビンソン・ホールにあるグローバル・ブラウン・ラウンジ (通称グローブ) が利用できるようになりました。

GBC のプログラムディレクターである Andrew Heald氏とプログラムコーディネーターの Natalia Román Alicea氏によると、グローブはココア、紅茶、コーヒーなどの温かい飲み物を提供し、学生たちがつながりを持てる空間を提供しているとのことでした。

「オフィスが再開され、グローブが補充されるとすぐに、休憩時間にここにいた学生たちが、お互いに連絡を取り合おうと集まってきました。」

www.DeepL.com/Translator (無料版) で翻訳しました。

have proof of negative COVID-19 test or "documentation of recovery," according to the CDC's website.

"My parents were worried that I might test positive (for COVID-19) and not be able to return to the U.S. when classes start," said Hu. He has not been back to China since summer of 2021.

Once winter break started, some University services and offices paused operations, while others such as Dining Services, Mail Services and Facilities Requests remained available to students.

The Verney-Woolley Dining Hall was the only dining hall open on campus during winter break. Topal and Hu both expressed that they were underwhelmed by the food options available to students at the V-Dub. "I don't eat outside (University dining halls) at all, so I ate the same thing every day," Topal said. Hu, on the other hand, "tried to eat out whenever possible."

Students approved to stay on campus during break "received an email from our staff on Dec. 22, informing them of the activities and resources available to them," Scott Helfrich, director of upper-division houses for residential life, wrote in

an email to The Herald. Each student was given a “free movie ticket to Showcase Cinemas and an admission & concession voucher to a Men’s Hockey game,” Helfrich added.

Students were also made aware that resources such as the administrator on-call were available to them at all times, according to Helfrich.

During the break, international students were also given the opportunity to attend two “power hour” sessions that aimed to “create a space where students could feel empowered to ask questions and seek guidance from the collective wisdom of the community,” wrote International Student Program Manager Kelsey Trimm in an email to The Herald. According to Trimm, some of the topics discussed during the power hour sessions included internship opportunities and career resources.

Additionally, once the Global Brown Center for International Students offices reopened in early January, the Global Brown Lounge, located in Page-Robinson Hall and known as the Globe, became available to students.

According to Andrew Heald and Natalia Román Alicea, program director and program coordinator for the GBC, the Globe provides warm beverages, including hot chocolate, tea and coffee, and provides a space for students to connect.

“As soon as offices (reopened) and we restocked the Globe,” Román Alicea said, “We saw an influx of students who had been here over break (who) wanted to check in and connect with each other.”

◆もっと知りたい場合◆

International students

Online university programs

Open Doors Report